

平成 21 年 10 月 日

南砺市長 田 中 幹 夫 殿

団体名 北山田自治振興会
代表者名 会長 中 藪 淳 一
連絡先氏名 自治振興会書記 井口一彦
住所
電話 23-2011 (南砺市健康課内)

要 望 書

当地区の振興発展に係る下記の事業の採択や促進について、地区住民の要望でありますので、格段のご高配を賜りますようお願いいたします。

なお、国・県事業につきましては、市より国・県に対して、事業の採択や促進について、積極的に要望を行っていただきますようお願いいたします。

記

1. 市道について

市道の整備促進（交通安全施設等）について

- ・市道高畠城端線と市道梅野利波河線の交差点に一時停止の規制標識の設置
- ・市道竹林宮後線の路面補修（市道高畠城端線～山田川北井橋間、延長 590m）
- ・市道竹林宮後線（鍛冶地内）の歩道設置（一般県道福野城端線～東海北陸自動車道BOX間、延長 360m）

*地権者、関係者の同意文書は平成 年 月 日付で土木課へ提出した要望書に添付

2. 災害対策について

東殿地内における権現堂川（準用河川）擁壁のかさ上げ

3. 土地の有効利用について

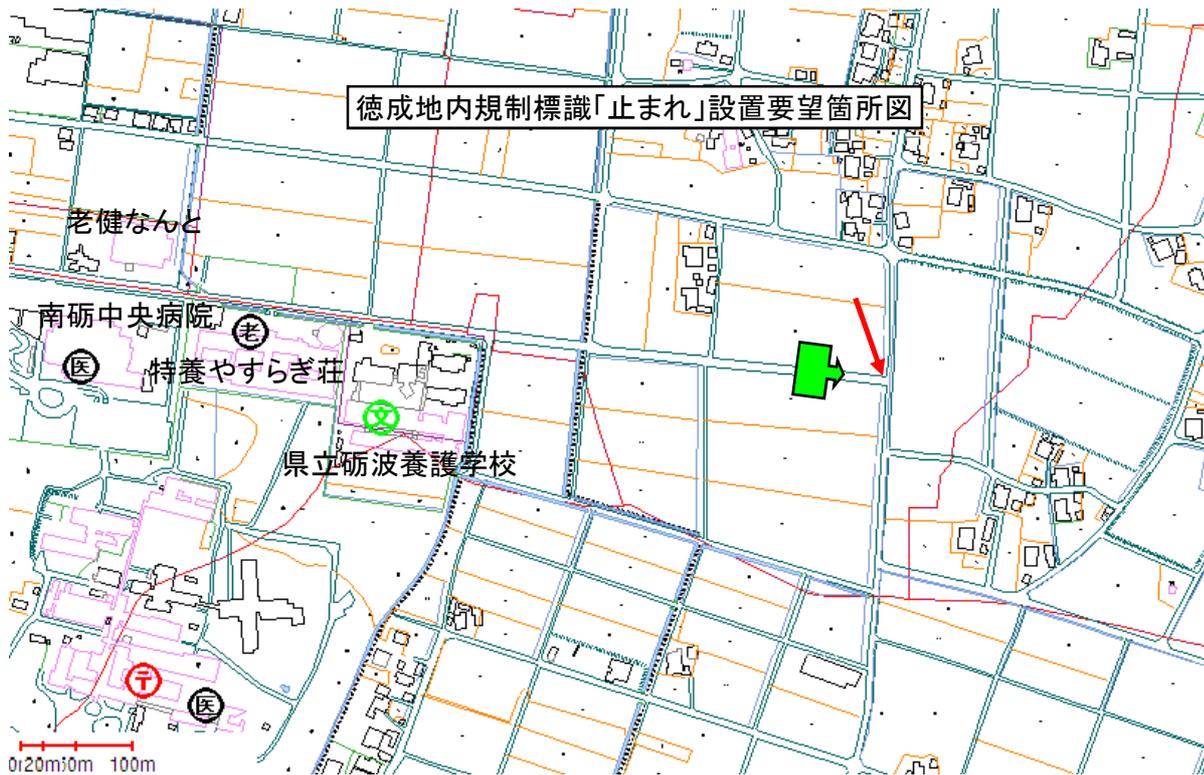
遊休地（旧砺波森林組合苗圃及び福野高校農場）の有効活用

4. 県関係事業について

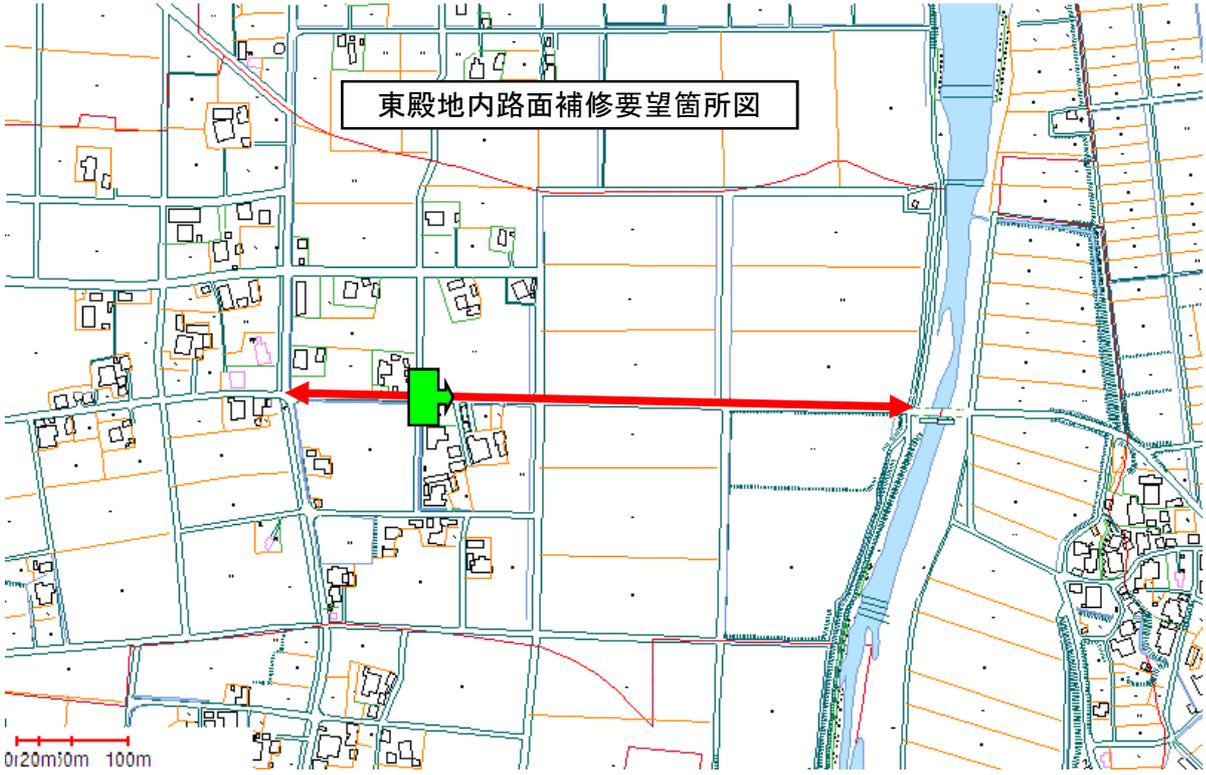
一級河川山田川高水敷に堆積した土砂の除去

*昨年の集中豪雨の際に土砂が堆積し、雑草が繁茂している。

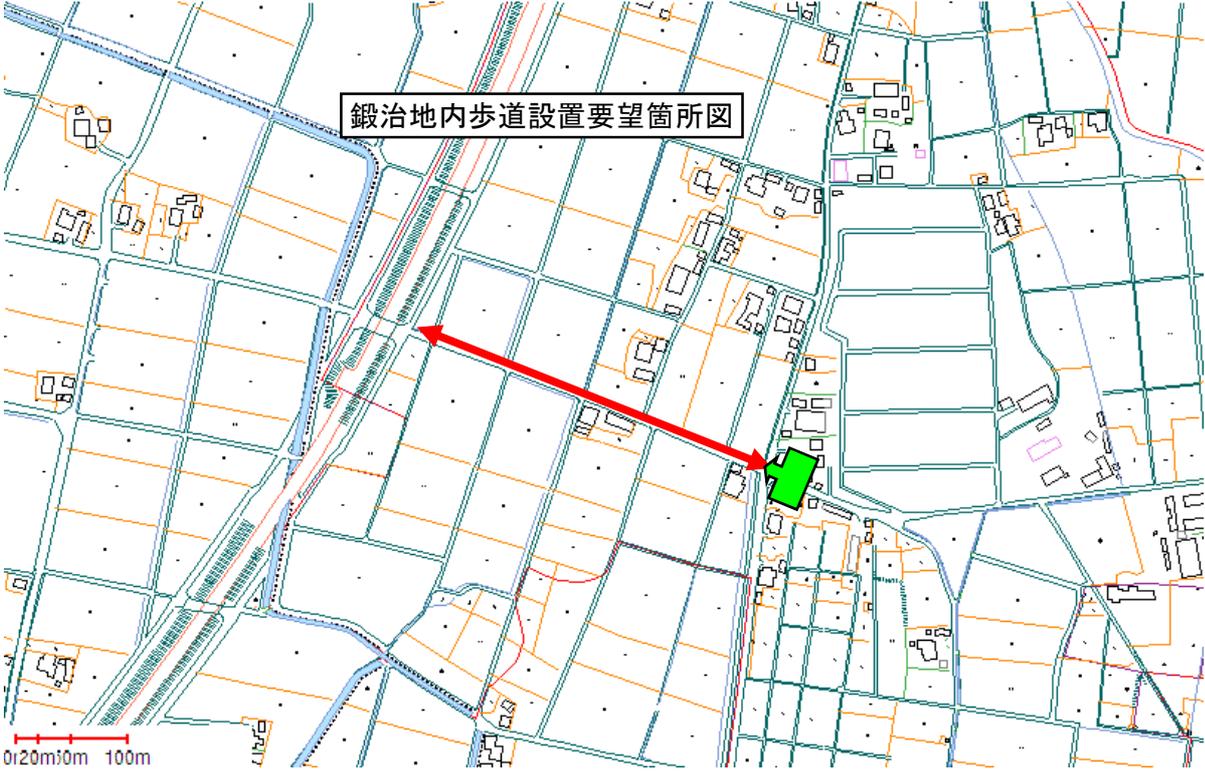
徳成地内規制標識「止まれ」設置要望箇所図



東殿地内路面補修要望箇所図



鍛冶地内歩道設置要望箇所図



0 20m 50m 100m

東殿地内権現堂川擁壁かさ上げ要望箇所図



0 20m 30m 100m

鍛冶地内の土地有効利用について



0 20m 50m 100m



山田川高水敷堆積土砂除去要望箇所図

北山田地区内左岸全線



市道 宗守利波河線東側、権現堂川東殿地内

基盤整備終了後、大雨の度に増水し道路を乗り越えて排水路へ流れ込み、
道路の路肩が崩れ排水路が埋まっている状態、

南砺市役所、建設部、農林部へ相談をしたが、災害の場合は40万円以上でないと
災害の対象に出来ない。地元で対応してくださいと返事。

大雨でこの様なことが度々あれば、毎回毎回部落では対応できない。

権現堂川の改修をしてほしいのですが、

早急に応急処置として、市道竹林宮後線から上流へ270メートル、
道路舗装面から高さ20cmのコンクリートで畦を作って増水しても道路を
乗り越えない様にしてほしい。